

セントヨゼフ女子学園

後援会

会報

Vol.3

2018年6月

セントヨゼフ女子学園
公式サイト
<http://sjgg.ac.jp>

会員のみなさまへ

青葉若葉が眩しい季節となりましたが、如何お過ごしでしょうか。会員のみなさまのご入会ご支援により、お蔭さまで今年セントヨゼフ女子学園後援会は発足三年を迎えることができました。心より感謝を申し上げます。みなさまからご協力いただきました貴重な会費を基に、今年度は学園の広告看板を二ヶ所の設置いたしました。今後とも継続してご入会下さいよう、お願い申し上げます。

この春、シスター斎藤翠校長の後任として、19期生の井関智子先生が新校長に就任されました。爽やかな挨拶が行きかう学校は、今まで受け継がれてきた伝統であり、私たちの誇りです。学園が県内唯一の女子高として、その高い理念と特色を生かした教育を続けていくためには、私たち卒業生が母校に関心を持ち、様々な形で応援を続けていくことが、必要な時代になって参りました。

昨年まで会員の皆さんには『クリスマスカード』をお送りいたしましたが、今年より『後援会会報』を送付することになりました。6月のお届けする同窓会メールの中にも『後援会会員募集』のチラシを同封いたしますが、今後、後援会が充実した支援活動を続けていけるよう、お友だちにもお説明いただければ幸いです。

役員一同、より良い活動を模索しながら、努力して参ります。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



後援会会長 近藤康子（一期生）

Why
do you study?
その答えを見つけるために…

セントヨゼフ女子学園高等学校・中学校
Saint Joseph Joshi Gakuen

〒514-0823 三重県津市半田1330 TEL 059-227-6465 FAX 059-227-6466 <http://sjgg.ac.jp/>

津駅コンコース



中勢バイパス 野田東交差点



スクールバス

シスター中津 叙勲受章 おめでとうございます



セントヨゼフ女子学園として、喜ばしいことがありました。理事長のシスター中津幹さまが春の叙勲の教育分野で、長年地域に貢献されてきたのが認められて《旭日小綬章》を授与されました。シスターは学園の校長を33年務められた後、理事長として八十四歳になられた今も、学園内外をパワフルにご活躍下さっておられます。私たちには学園を訪れる度にシスターの笑顔に励まされたり、癒されたりします。また、シスターに後援会の様々な件などを相談すると、自分たちでは思いつかなかった的確なアドバイスが頂けたりするので、私たちにとってとても心強い存在です。

これからもお元気にお過ごし下さるよう、願ってやみません。

セントヨゼフ女子学園後援会活動

後援会は会員のみなさまのお蔭で2016年度、スクールバスを購入資金の一部として、200万円を贈呈。スクールバスは通学とクラブ活動の遠征にも活用され、生徒や保護者から喜ばれています。

2017年度は130万円を贈呈。津駅2階コンコースの看板と、国道23号線バイパスのセントヨゼフ女子学園に曲がる位置に、看板を設置しました。

これまでの実績

- 1：スクールバス購入の一部助成
- 2：看板二カ所とその他

今後の目標

- 1：生徒募集の協力
- 2：学園の広報活動
- 3：会費で学校の支援
- 4：生徒募集への協力

新校長あいさつ



平素は、セントヨゼフ女子学園のために多くのご尽力をいただきまして、誠にありがとうございます。今年度より第6代校長に就任いたしました、井関智子でございます。

ヨゼフは来年、創立60周年を迎ることになりました。これも、学園関係者皆様の温かいご支援おかげと感謝申し上げます。今年度は、目指す女性像を「自主的に明るく、はつらつとした健康な女性」とし、教職員が主体的に動くことで、生徒の良き模範となり、同時に生徒の主体性を育む学校を目指して、教育に取り組んでまいります。そして、60周年に向かっての準備を実行していく年となります。

60年とは還暦の年。これまで築き上げてきたヨゼフの伝統を大切にし、時代の流れに乗った新しい息吹を盛り込みながら、次なる60年を築いて行きたいと考えております。どうぞ、これからもご支援とご協力をよろしくお願ひいたします。

セントヨゼフ女子学園高等学校・中学校
校長 井関 智子

理事長あいさつ



時間が経つのは早いもので、後援会が発足して既に二年がたちました。後援会ができたのは第一期卒業生の近藤康子さんが会長となって多くの旧職員の先生方や卒業生が協力してくださいましたおかげです。会員への細やかな心配りをしながら、学校の必要性に応えるために、今多くの時間を使ってくださっている役員の方々の献身的な姿に心から感謝しています。

同時に後援会からの呼びかけに応えて会員になってくださいました皆様にも、厚くお礼を申しあげます。皆様の会費は学園にとって大きな支えとなっています。2017年の3月に後援会からスクールバスを寄贈していただきました。それは交通の不便な地域から来る生徒の通学バスとして、また校外でのクラブ活動や奉仕活動に出かける交通手段として、現在大いに活用されています。バスに後援会寄贈と書かれていますので、生徒たちも皆様に感謝して頑張ってくれています。私も皆様の温かい心に胸がいっぱいになります。平凡な言葉ですが、皆様本当にご支援をありがとうございます。Blessings.

セントヨゼフ女子学園
理事長 シスター中津 幹

昨年の幹事会で「今年、子どもがセントヨゼフに入学しました」とお話しされた卒業生がいました。お聞きしているとその方は、昔からずっと女の子が生まれたら、絶対セントヨゼフ女子学園に通わせたいとの思いがあったそうです。結婚されてからご主人の転勤で、三重県を離れて日本の各地に住まわれていましたが、娘さんがセントヨゼフ女子学園を受験され合格されると、ご主人に単身赴任してもらって子どもさんと、こちらに帰ってこられたそうです。この方は学園にいかに深い愛を持っておられたかが分かり、心から嬉しく思いました。

セントヨゼフ女子学園を卒業して50数年経ち、学校は私にとっては遠い存在になっていました。でも一昨年、後援会が発足してすぐに会員になってから、学校との絆ができたようでとても嬉しく思っています。同年代の友達との会話には、いつもボケないために水泳に通っているとか、折り紙をしているなどが話題の中心です。私はまだできるはずと、後援会で何かお役に立つことはないかを考えています。

孫が来年、セントヨゼフ女子学園への入学を目指して勉強中で、何とか合格してほしいと願っています。

みなさまの投稿をお待ちしています

学園インフォメーション

小学3~6年生のお子さんやお孫さんのご参加を歓迎いたします。

授業見学会 5月19日(土)
6月16日(土)
6月30日(土)

授業公開 6月10日(日)

バザー 7月14日(土)

Summer Learning St.Joseph 7月28日(土)
7月29日(日)

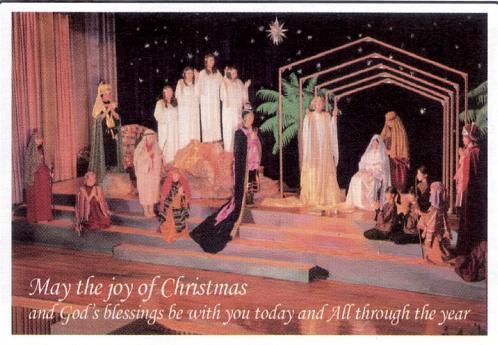
スピーチコンテスト 8月25日(日)

詳細は学校の
ホームページを
ご覧ください

年会費 納入方法

- ◆ ①年間一口2,000円以上。(何口でも納入できます)
- ◆ ②下記のゆうちょ銀行「払込取扱票」をご利用ください。
この受領証を持って領収書とさせて頂きます。(この場合、払込手数料はいりません)
- ◆ ③他銀行からゆうちょ銀行への振込み方法
口座名: セントヨゼフ女子学園後援会
口座番号: 店番089 当座0136486
- ◆ ④納入期限: 12月末までに納入していただければ幸いです。
- ◆ ■ 6月発送の同窓会メールの『後援会会員募集』のビラのにも、
振り込み用紙がついています。いずれか一方をお使いください。
- ◆ ■ 後援会の情報はセントヨゼフ女子学園のホームページから
「後援してくださる方」を、クリックしてください。

2017年度 活動報告・会計報告



ご入金いただいた方に
クリスマスカードを送りました。

2017年

- 4月20日 評議会
- 6月10日 「後援会会報 Vol.2 発送
- 10月26日 第2回役員会
- 11月30日 第3回役員会・評議会
- 12月14日 学校へ130万円贈呈

2018年

- 2月 1日 第4回役員会
- 2月16日 臨時役員会
- 3月19日 第5回役員会

年会費収入

項目	金額
繰越金	416,614
振込金（299人）	1,329,000
現金（持ち込み）(34人)	260,000
合計	2,005,614

支出

項目	金額
振込手数料	33,060
パンフレット印刷代	96,120
入会者お礼状代（クリスマスカード）	25,600
雑費・会議費	814
セントヨゼフ女子学園へ寄付	1,300,000
祝金	3,077
繰越金	540,020
合計	2,005,614

2018年度・2019年度 役員・評議員

会長	近藤康子（1期）
副会長	森茂巳（旧職員）
	林茂樹（旧職員）
書記	新良輝美（3期）
	中山夕美子（1期）
会計	寺嶋滋代（2期）
	山中てる子（2期）
監事	川上政美（旧職員）
	橋倫子（1期）

評議員

林留美（6期）	渡辺泰子（旧職員）
西岡節子（7期）	高尾美和子（旧職員）
内山薰（10期）	中井一久雄（旧職員）
西川眞理子（13期）	森川雅子（16期）
山口淑恵（16期）	荒田美智代（10期）
北川保（旧職員）	岡田恭孝

